

平成20年度研究助成の選考結果について

(財)北海道開発協会開発調査総合研究所
所 長 小林 好宏

当協会では、北海道開発に関する社会科学分野を対象とする平成20年度研究助成を行うため、去る19年10月上旬から20年2月18日までの間、道内の大学等高等教育機関で研究を行っている研究者及び研究グループを対象にして助成研究を募集しました。

7年目にあたる本年は、道内各地の大学から24件の応募があり、応募された研究のテーマは、地域づくり及び地域開発等に関するもののほか、まちづくり・観光・産業などに及びました。

以上の研究について、去る3月5日、当協会に設けた研究助成選考委員会を開催し厳正な審査を行った結果、次表の8件を選考しました。

なお、平成20年度研究助成の選考にあたった選考委員は次のとおりです。(敬称略)

座長 小林 好宏	(財)北海道開発協会開発調査総合研究所所長
委員 内田 和男	北海道大学大学院経済学研究科教授
〃 金子 勇	北海道大学大学院文学研究科教授
〃 森田 康志	国土交通省北海道開発局開発監理部次長

当協会では今後とも本研究助成事業を続けていく予定ですので、毎年度作成する研究助成募集要領をご参考のうえ、意欲的なテーマで応募されることを期待するものです。

平成20年度研究助成の研究者及び研究テーマ

NO	申請者	所属	テーマ
1	大坂谷吉行	室蘭工業大学建設システム工学科教授	北海道の屋台村に関する研究
2	*梶井 祥子	北海道武蔵女子短期大学准教授	官民の協働関係構築の事例調査とソーシャル・キャピタルに関する研究 －非営利的市民活動が持続的なコミュニティを創出するためのインセンティブ－
	和田 佳子	北海道武蔵女子短期大学准教授	
3	*北倉 公彦	北海学園大学経済学部教授	北海道酪農技術の中国移転可能性に関する研究 －飼料穀物の国際需給緩和と日本畜産の安定的発展に向けて－
	大久保正彦	北海道大学名誉教授	
	孔 麗	北海学園本部企画課嘱託事務員（国際交流担当）	
4	*田村 正文	東京農業大学生物資源開発研究所オホーツク実学センター博士研究員	動学的多地域一般均衡モデルによる社会資本整備が北海道地域経済にもたらす影響の分析 －高速道路ネットワーク形成を中心としたシミュレーション分析－
	阿部 秀明	北海商科大学商学部教授	
	田村 亨	室蘭工業大学建設システム工学科教授	
5	菅原 浩信	北海学園大学経営学部准教授	北海道におけるコミュニティ・ビジネスのマネジメント
6	*細野 昌和	北海商科大学商学部准教授	北海道における外国人観光客へのモバイル・プラットフォームを活用した情報提供のあり方
	西川 博史	北海商科大学商学部教授	
	佐藤 馨一	北海道大学大学院工学研究科教授	
7	*市川 治	酪農学園大学教授	バイオマス・エタノールの利活用に係わる経済的評価
	杉村 泰彦	酪農学園大学講師	
	小糸健太郎	酪農学園大学講師	
	安宅 一夫	酪農学園大学教授	
8	*山本 康貴	北海道大学大学院農学研究院准教授	農業農村基盤整備事業がもたらす環境便益の経済評価に関する基礎研究
	伊藤 寛幸	(株)ルーラルエンジニア主幹	
	栈敷 孝浩	北海道大学大学院農学研究院研究員	

(敬称略)

□ は共同研究
* は共同研究の代表者